2022
No.126

治山と林道

令和３年度山地災害防止写真コンクール応募作品
「山崩れを防ぐ治山事業」　浜田市　中島生雄さん（撮影場所：江津市都野津町地内）

目　次

あいさつ　一般社団法人島根県森林協会　会　長　楫野　弘和 …… 1
島根県農林水産部　森林整備課 課長　松村　淳 …… 2
令和４年度　林業関係幹部職員紹介 …… 3
県からのお知らせ　林業課 …… 4
森林整備課 …… 5～8
会員コーナー　浜田市 …… 9・10
高津川森林組合 …… 11
県の取り組み紹介　島根県雲南県土整備事務所 …… 12
トピックス　山地防災ヘルパーの活動報告 …… 13
森林協会からのお知らせ
「森林土木技術支援に関する協定」に基づく林道災害復旧の支援 …… 14
令和４年度　市町村担当課一覧表 …… 15
令和４年度　島根県森林・林業関係組織表 …… 16・17

一般社団法人　島根県森林協会

あいさつ

一般社団法人　島根県森林協会
会長　楫　野　弘　和

会員をはじめ関係の皆様には、平素より森林協会の事業推進に格別のご理解とご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年５月、島根県では50年ぶりとなる第71回全国植樹祭が大田市三瓶山で開催されました。天皇陛下には全国植樹祭史上初となるご収穫を賜り、循環型林業を全国に発信する大会となりました。大田市では、両陛下の御座所であるお野立て所を、本年１月にオープンした大田市仁摩町の道の駅「ごいせ仁摩」の野外ステージとして活用し、植樹祭の意義を将来にわたって発信していくこととしております。

一方、昨年７月から８月にかけての大雨により県内各地で土石流や山崩れ等が発生し記録的な被害となりました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、早期に災害復旧が完了しますようお祈り申しあげます。

このように、近年気候変動の影響により短時間豪雨や長時間続く集中豪雨など雨の降り方がより激しくなっており、今後も激甚な災害の発生が懸念され防災・減災対策としての治山施設の充実や森林整備が益々重要となっています。

こうした中、島根県では令和２年度に策定された「島根県農林水産基本計画」に基づき、治山施設整備の推進、既存治山施設の長寿命化、森林整備に必要不可欠な林道や林業専用道等路網の集中整備等に積極的に取り組んで頂いております。

森林協会といたしましても、市町村、森林組合や林業関係団体と連携して各種森林・林業施策の実現と森林・林業関係予算の確保のための要望活動、森林・林業についての普及啓発事業、研修事業等に取り組むとともに、県から運営を受託している「しまね森林活動サポートセンター」において、企業等の森林整備によるＣＯ２吸収認証や、将来を担う子供たちの野外体験活動「みーもサマースクール」などを実施することとしております。

また、「森林経営推進センター」では、市町村での森林経営管理制度の円滑な運用に向けて、各地域協議会での技術サポートや職員向けの実務研修会など、地域の実情に応じた支援を引き続き行ってまいります。

今後とも、森林協会の活動に一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

あいさつ

島根県農林水産部森林整備課
課長　松　村　　淳

会員の皆様には平素より島根県の森林・林業・木材産業施策の推進に御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年は、７月、８月の集中豪雨により県内各地で河川の増水や土砂災害に伴う道路の損壊、建物の浸水など甚大な被害が発生しました。林地では谷部からの土砂流出、山腹崩壊、林道の決壊等により、その被害は1,631箇所、94億円に上りました。関係者の皆様の努力と協力により早期復旧に向けた対策が進んでおり、本年度は本格的な復旧工事に着手してまいります。

また、国におかれては、主伐後の再造林の省力化・低コスト化や、その実現に不可欠な林業専用道開設等の推進、流域治水と連携した治山対策の強化を盛り込んだ、「カーボンニュートラルに寄与する森林・林業・木材産業によるグリーン成長」及び「防災・減災、国土強靱化と災害復旧等の推進」として令和３年度補正予算並びに令和４年度当初予算を取りまとめ、措置されたところです。

県としましては、国・県予算を効果的に活用し、森林整備の推進や荒廃山地の復旧、山地災害の未然防止対策などの治山対策に引き続き取り組むとともに、本年４月には、森林基盤の整備と大規模災害時における初動対応の一元化、迅速化を図るため、県農林水産部の治山グループ、林道グループ、長寿命化推進スタッフを束ね、新たに「森林基盤整備・防災対策室」を設置しました。さらに、地方機関においては、昨年度の豪雨災害により被災が甚大であった雲南管内の復旧対策を加速させるため、県雲南県土整備事務所の治山・林道課を２課体制に拡充したところです。

一方、令和２年４月に策定した「島根県農林水産基本計画」が３年目を迎えますが、「原木生産の低コスト化」に必要な林業専用道などの林内路網を集中的に整備、促進しており、この取り組みを更に加速してまいります。

最後になりますが、本年度も本県の森林・林業・木材産業の更なる発展と、災害の早期復旧と未然防止に向け、より一層取り組みを進めてまいりますので、関係者の皆様の御理解、御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

令和４年度　島根県農林水産部林業関係幹部職員紹介

農林水産部 部長
西村（にしむら）　秀樹（ひでき）

農林水産部 技監（林業）
前島（まえじま）　和弘（かずひろ）

林業課 課長
永瀬（ながせ）　博（ひろし）

森林整備課 課長
松村（まつむら）　淳（あつし）

林業課　木材振興室 室長
錦織（にしこおり）　誠（まこと）

森林整備課　森林基盤・防災対策室 室長
和田（わだ）　尚（たかし）

林業課　管理監
杉原（すぎはら）　雅彦（まさひこ）

農林水産総務課　鳥獣対策室 室長
右田（みぎた）　龍司（りゅうじ）

令和４年度　島根県林業施策の概要

島根県　農林水産部　林業課・森林整備課

県では「伐って・使って・植えて・育てる」循環型林業の実現によって産業発展と環境保全の両立を目指しています。重点的に推進する「林業のコスト低減」、「原木が高値で取引される環境整備」、「林業就業者の確保」のための令和４年度の主な施策を紹介します。

Ｒ３補正＋Ｒ４当初

林業のコスト低減	**◆原木生産の低コスト化**	
	① 林内路網整備事業	150,000 千円
	② 林道事業（林業専用道分のみ）	645,000 千円
	③ 循環型林業に向けた森林経営の収益力向上対策事業	105,616 千円
	④　ＩＣＴ活用原木生産体制整備事業【新規】	77,000 千円
	◆再造林の低コスト化	
	① 造林事業（新植・保育）	710,592 千円
	② 新植支援事業	63,000 千円
	③ 林業種苗供給力強化事業	5,000 千円
原木が高値で取引される環境整備	**◆製材用原木の需要拡大と安定供給**	
	① 円滑な木材流通対策事業【新規】	156,875 千円
	② 製材力強化事業	29,169 千円
	◆高品質・高付加価値木材製品の出荷拡大	
	① 県産木材利用促進事業	83,200 千円
林業就業者の確保	**◆新規林業就業者の確保・林業就業者の定着強化**	
	①意欲と能力のある林業経営者育成・就業者確保総合対策事業	143,886 千円
	②高校生等に向けた林業就業講座事業（水と緑の森づくり事業）	8,500 千円
	③林業就業促進資金	49,600 千円
総合対策	**◆農林大学校学習環境改善事業（全天候型実習等整備）【Ｒ３補正】**	30,405 千円
	◆林業・木材産業成長産業化対策（森林・林業の一体的な支援）	1,475,265 千円
	◆新たな森林管理システム推進事業（市町村実施体制支援）	12,000 千円
	◆森林整備地域活動支援交付金（森林経営計画作成、境界明確化を支援）	47,801 千円
	◆水と緑の森づくり事業（荒廃森林再生、県民参加の森づくり）【再掲】	192,000 千円

上記のほか、**林野公共関係予算**なども計上

総　額	【 R04 当初 】	（対前年度　108.84%）	12,253,124 千円
	【 R03 補正＋ R04 当初 】	（対前年度　94.16%）	12,697,724 千円

治山事業について

島根県 農林水産部 森林整備課
森林基盤整備・防災対策室
治山グループ

1．治山事業の概要

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地災害から県民の生命財産を保全し、また水資源の涵養、生活環境の保全・形成等を図ることを目的として推進しています。

2．令和３年度事業の概要

令和３年度は、目的の達成のため以下の事業の推進を図りました。

また、令和３年災害の復旧対策に係る予算確保に努めました。

令和３年度　治山事業実績

（単位：千円）

事　業　区　分	箇所数	本工事費等
【国庫】		
補助治山事業	50	792,300
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	14	268,000
補助治山事業（強靱化補正分）	33	990,000
【県単】		
自然災害防止事業	2	150,000
施行地管理事業（通常分）	5	16,224
施行地管理事業（浚渫分）	5	90,000
治山施設長寿命化事業	3	5,999
【災害】		
災害関連等緊急治山事業（国庫）	35	2,037,656
林地荒廃防止施設等災害復旧事業	1	119,731
自然災害防止事業（県単）	13	324,728
治山施設施行地管理事業（県単）（通常分）	12	152,319
治山施設施行地管理事業（県単）（浚渫分）	17	46,500
林地崩壊防止事業（県単）（県負担分のみ）	102	386,085
計	292	5,379,542

◆令和２年度　復旧治山事業
（雲南市大東町下久野地内　下久野北地区）

【谷止群による県道や人家の保全（渓間対策）】

◆令和３年度　森林整備対策
（大田市三瓶町地内）

【保育事業での本数調整伐工による森林の保全】
伐採した木を利用し筋工を施工することで表土流出の防止を図る

３．令和４年度事業の概要

令和４年度の治山事業は、台風、梅雨等による集中豪雨等に起因した災害から県民の生命・財産を保全するとともに、水源涵養、生活環境の保全・形成等を図るため、コスト縮減を図りつつ、緊急度の高い箇所から計画的に事業を推進します。

また、令和３年度大雨災害による被災箇所については、早期の復旧を目指します。

特に、次の項目について重点的に取り組みます。

①国の「防災・減災、国土強靱化のための５か年加速化対策」令和３年度補正予算を活用した集中的な施設整備

②施設整備と一体的に行う保安林指定目的達成のための森林整備

③個別施設計画（「長寿命化計画」）に基づく施設点検

④島根県木材利用率先計画に基づいた県内産木材の利用促進

令和４年度　治山事業実施計画（島根県当初予算）

（単位：千円）

事　業　区　分	本工事費等	対前年比（当初比）
【国庫】		
補助治山事業	754,600	
山地治山総合対策	605,100	
復旧治山	406,500	
緊急予防治山	110,000	
防災林造成	88,600	
防災林造成（海岸等）	68,000	
保安林緊急改良	20,600	
流域保全総合治山等	149,500	R4 新規事業
流域保全総合治山	67,000	
流域保全総合治山	67,000	
保安林整備	82,500	
保安林改良	4,500	
保育	78,000	
治山事業（農山漁村地域整備交付金）	306,000	
予防治山	32,000	
林地荒廃防止	274,000	
国　庫　計	1,060,600	100.0%（強靱化除く）
【県単】		
自然災害防止	13,900	
治山施設長寿命化	6,000	
治山施設施行地管理事業（通常分）	20,000	
治山施設施行地管理事業（浚渫分）	90,000	
治山事業調査設計	14,245	
県　単　計	144,145	101.4%
合　計	1,204,745	100.2%（強靱化除く）

４．ソフト対策について

上記のような災害の未然防止・復旧対策などのハード事業と併せて、以下のようなソフト対策に取り組み、総合的な土砂災害対策を図ります。

①山地災害危険地区の情報提供（県ホームページ）

②山地災害防止キャンペーンの実施による啓発活動、治山施設の点検活動（５月２０日～６月３０日）

③山地防災ヘルパーや地域住民による危険地区･施設点検､防災講習会への支援（治山アドプト制度）

④農林水産部・土木部と連携し、模型を利用した出前講座、チラシを使った広報活動など防災知識の普及・啓発活動

林道事業について

島根県 農林水産部 森林整備課
森林基盤整備・防災対策室
林道グループ

１．林内路網整備の取組

令和２年４月に島根県の農林水産業の目標、取り組むべき重点推進事項を示した「島根県農林水産基本計画」を策定し、林道事業は、林業分野６項目のうち「原木生産の低コスト化」の取組のなかで、林業専用道等の整備を進めることとしています。

林業専用道開設事業（県営）石休線

林道開設事業（県営）三子山線

２．令和３年度事業の概要

森林環境保全整備事業や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を中心に実施しました。

令和３年度　林道事業実績

（単位：千円）

事　業　区　分	事　業　費	路　線　数　等
森林環境保全整備事業（県　営）	４６３，７６０	９路線（うち林専道６、改良１）
〃　（団体営）	１１９，５３０	９路線（うち林専道２、改良７）
道整備推進交付金事業（県　営）	５１８，０００	６路線（うち林専道２）
農山漁村地域整備交付金事業（県　営）	９６０，０００	８路線（うち林専道４）
〃　（団体営）	４５，１００	１路線（改良）
県単独事業（県　営）	４，５４０	１路線
計	２，１１０，９３０	

※実績は、令和３年度補正予算、令和４年度への繰越を含む

３．令和４年度事業の概要

⑴基本方針

・島根県農林水産基本計画に基づき、林内路網（林道、林業専用道）の整備を推進します。

・原木生産の低コスト化を図るため、県営及び市町村営林業専用道の開設を促進します。

・事業コストの縮減に努めます。また、長期化している路線については、地元の意向を確認した上で、終点や線形の見直しを行います。

・開設効果の早期発現のため、重点的な予算配分により事業を実施します。

・工事現場において、県内産木材を積極的に利用します。

⑵令和４年度事業計画

前年度に引き続き、森林環境保全整備事業や農山漁村地域整備交付金等の国庫事業を活用して整備を進めます。また、原木生産の低コスト化に資する林業専用道の新規２路線（県営１路線、団体営１路線）に着手します。

令和４年度林道事業計画

（単位：千円）

事　業　区　分	事　業　費	路　線　数　等
森林環境保全整備事業（県　営）	１００，０００	３路線（うち林専道２）
〃　（団体営）	１９４，０３８	７路線（うち林専道１、改良６）
道整備推進交付金事業（県　営）	３６０，０００	５路線（うち林専道３）
農山漁村地域整備交付金事業（県　営）	１，０５４，０００	８路線（うち林専道４）
〃　（団体営）	１０９，５２０	４路線（うち改良３）
県単独事業（県営）	６９，５００	３路線（うち改良２）
計	１，８８７，０５８	

４．林道施設災害復旧事業

令和３年の林道施設災害は、７月４日から１３日にかけての梅雨前線豪雨により県東部を中心に、８月８日から９日にかけての台風９号、８月１２日から１８日にかけての豪雨により県西部・隠岐を中心に、合計２２１路線１，１１１箇所、約３４億２千万円の激甚な被害を受けました。特に隠岐については、令和２年に連続して大規模な災害となりました。

（単位：箇所　千円）

年災	区分	全体計画	２年度	進捗率	３年度	進捗率	４年度	進捗率	５年度	進捗率
２年災	箇所数	98	72	70%	93	95%	98	100%		
	事業費	598,644	420,857		147,423		30,364			
３年災	箇所数	257			150	62%	229	92%	257	100%
	事業費	1,601,782			992,629		486,359		122,794	

令和２年災 一の坂大時線 被災状況

令和２年災 一の坂大時線 復旧状況

令和３年災 河木谷線 被災状況

令和３年災 雲井滝線 被災状況

浜田市における森林環境譲与税の活用について

浜田市産業経済部農林振興課

本市は、森林環境譲与税を財源とした、「豊かな森づくり推進事業」を令和元年度に創設し、森林経営管理、森林整備、人材育成、市産材利用促進、木育普及などの事業に取組んでまいりました。

その中から森林経営管理制度及び森林整備に関する事業についてご紹介いたします。

1　森林経営管理制度

森林所有者への意向調査を実施し、経営管理委託の希望があった森林について、森林所有者との面談による意向確認や現地踏査を行ったうえで、経営可能と判断される森林は、森林経営管理権集積計画を公告しました。（権利存続期間 15 年）

また、令和 2 年度に再委託した森林については、2.4ha の人工林を皆伐し、今年度に再造林する予定です。

(1)　森林経営管理意向調査：森林所有者 214 人に対し調査票による調査を実施

(2)　森林経営管理権集積計画：公告件数 4 件、実測面積 16.24ha

(3)　森林経営管理実施権配分計画：公告件数 1 件、実測面積 5.72ha

2　森林整備

(1)　林内路網整備事業

島根県の要綱･要領に基づき、市産材の搬出を行うための林内路網を開設する林業経営者に対し、1 mあたり 1000 円の補助金を交付する事業です。

令和 2 年度は、3 事業体で総延長 3,000 m、令和 3 年度は、4 事業体で総延長 3,217 mの設置に対し、補助しております。

(2)　条件不利地原木搬出事業（R4 新規）

林道の整備が不十分な森林や林道の設置が困難な搬出環境において、主伐による木材生産を促進するため、架線集材により原木を搬出する林業経営者に対し、架線集材による木材搬出に要する経費の一部を補助する事業を今年度新設しました。

≪補助内容≫

◆主索設置延長 300 m未満：47 万円

◆主索設置延長 300 m以上 600 m未満：57 万円

◆主索設置延長 600 m以上：68 万円

※１事業体あたり、3 箇所を限度

(3)　個人林家による森林整備

個人林家が行う新植や間伐等の施業や、実測図の作成、森林経営計画設定に伴う事務経費（所有者負担分）について補助を行っています。

≪令和３年度　補助実績≫

メニュー	新植	下刈り	除伐	枝打ち	間伐	特殊伐採	実測図作成	里山整備	森林経営計画策定
数　　量	1.22ha	15.84ha	2.17ha	3.22ha	1.67ha	19 件	1 件	2 件	22 団地
補 助 額	183 千円	880 千円	130 千円	193 千円	100 千円	493 千円	6 千円	50 千円	220 千円

(4)　早生樹試験地の設定

浜田市弥栄町の伐採跡地 10a に早生樹試験地を設定し、コウヨウザンのコンテナ苗 135 本を令和 3 年 12 月に植栽しました。

令和 4 年 4 月の確認時には、ウサギと思われる食害が見られましたが、苗自体は枯損することなく生育していました。

今年度は、電気柵等による防護部分と非防護部分を設け、成長等を比較したいと考えます。

森をイメージした新事務所完成

高津川森林組合

供用開始　令和４年３月１５日
木造瓦葺葺平屋建て
床面積　　182.14㎡
木材使用量　　30㎥　（内県産材・流域材 27.5㎥）
屋根瓦は石州使用

県内初　県営林業専用道「石休線」全線開通

島根県雲南県土整備事務所
農林工務部　治山・林道第一課

島根県では「伐って、使って、植えて、育てる」循環型林業を実現するために、利用期を迎えたスギ・ヒノキを中心とした森林を積極的に伐採し、木材として利用し、再び造林することによって産業発展と環境保全の両立を目指しています。

林業専用道石休線は、県民の森・赤来地区（飯石郡飯南町小田）の林道才谷線と林道小田線を連絡する、専ら林業の用に供する道路です。県民の森の充実した森林資源を、低コストかつ効率的に搬出するため、平成２４年度に着手され、このたび県内初の県営林業専用道として完成しました。

これにより、原木生産はもとより、新たな森林づくりにも寄与することが期待されます。

【県民の森のご紹介】

県民の森は、木材生産の場であるとともに、登山などのレクリエーションや、森林セラピーをはじめとした憩いの場でもあります。登山マップやイベント情報は県のＨＰから入手することができます。

島根県県民の森　検　索

山地防災ヘルパーの活動報告

山地防災ヘルパー　　佐 藤 勝 則

山地防災ヘルパーとして、今回一般住民の方に防災意識を広めるという意識啓発の活動をしましたので報告します。

令和３年１０月２３日（土）と２４日（日）に出雲市斐川町の出西コミニュティセンターで出西地区文化祭が開催され、各サークル・クラブの作品や保育園児の絵などの展示があり、地元産の野菜などの軽トラ市も開催され、約１，５００人の来場があり多くの人々で賑っていました。

館内に設けられた防災コーナー（出西地区災害対策委員会）での説明役に、地区内に在住ということから協力しました。コーナーの壁には土砂災害の写真パネルを掛け、非常持ち出し品や非常食など防災グッズなどを並べた机に囲まれた中央に「治山模型」を置いて、皆さんの立ち寄りをお待ちしました。

模型に興味を持った子どもたちには、山の手入れの有り無しによる水源かん養機能などの違いを話した後に、土石（鉛玉）を流して下流の橋や家が流される様子や治山ダムを設置して土砂を堰き止める効果を目にしてもらい、防災施設の必要を伝えました。

大人の方には、防災ハザードマップで指定避難所や自宅周辺が水色（浸水想定区域）又は茶色（土砂災害警戒区域）に塗られているかどうか確認してもらい、日頃から防災意識を持っていただくように説明しました。

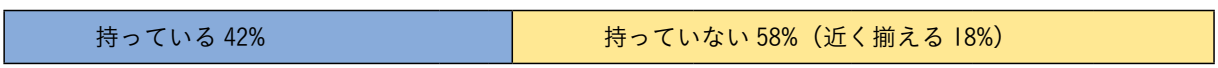
１６３人の方に防災アンケートにお答えいただいたので、その集計結果をお知らせします。

防災に関するアンケートの集計結果（資料提供：出西地区災害対策委員会）

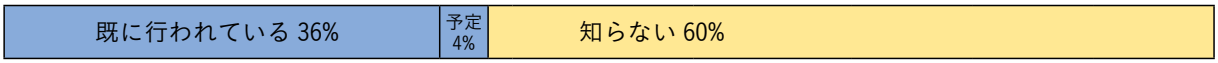
設問⑤ハザードマップ（全戸配布済み）などで危険箇所を確認したことがありますか？

設問⑥家族で避難場所を決めていますか？

設問⑦非常持出し品等の防災用品を備えていますか？



設問⑧自治会、隣保単位で防災について話し合いが行われていますか？



※自治会の会合（常会）では行われているが、家族には話が伝わっていないのではないか

「森林土木技術支援に関する協定」に基づく林道災害復旧の支援

1　「森林土木技術支援に関する協定」の経緯・概要

島根県森林協会は、令和元年度から市町村への森林経営管理制度支援業務を開始したところですが、これに加え治山・林道事業のハード事業について市町村を支援するため、令和２年３月に島根県森林協会と島根県森林土木技術協会とが、「森林土木技術支援に関する協定」を締結しました。

島根県森林土木技術協会は、森林土木の知識・技術を有している県内建設コンサルタント２９社が会員となっており、市町村からの支援の要請を島根県森林協会が窓口となって受け、島根県森林土木技術協会の会員が支援を実施します。

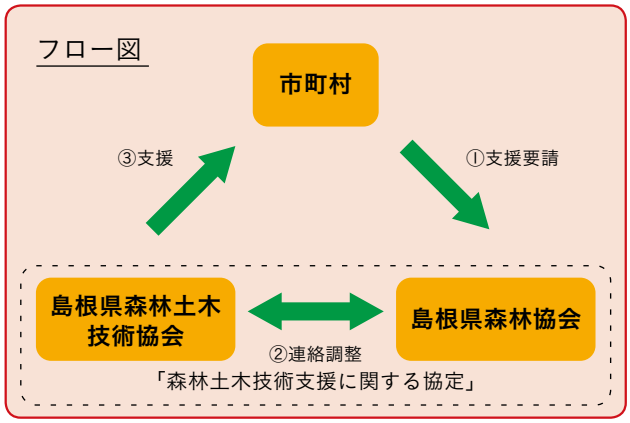
＜支援内容＞

① 災害発生時の緊急点検・調査・概略資料作成

② 防災対策・森林整備に関する技術向上のための技術研修開催

③ 治山・林道事業計画策定に係る技術的助言

④ 森林情報に関する ICT 等先端技術の活用



2　令和３年災林道災害復旧への支援

本年７月から８月にかけての豪雨災害により林道施設災害については、県全体で 221 路線 1,111 箇所約 34 億 2 千万円と記録的な被害が発生しました。

被害が甚大な自治体では、住宅や公共土木施設の被害調査に人手を取られる等林道施設被害への対応が困難な状況となったことから、３市町から支援の要請があり支援を実施しました。

＜支援実績＞

【被害状況調査】

・支援自治体：出雲市、雲南市

・調査体制　：４社６班　延べ６３人役

・調査実績　：５４路線

【査定資料作成】

・支援自治体：雲南市、飯南町

・支援体制　：５社

・支援実績　：１７路線　８７箇所

令和４年度市町村担当課一覧表

（令和４年４月１日現在）

市町村名	担当課	担当	TEL	FAX
松　江　市	農林基盤整備課	治山・林道・森林整備	0852-55-5233	0852-55-5246
浜　田　市	農林振興課	治山・林道・森林整備	0855-25-9512	0855-23-4040
出　雲　市	農林基盤課	林道	0853-21-6895	0853-21-6592
	森林政策課	治山・森林整備	0853-21-6389	0853-21-6592
益　田　市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0856-31-0675	0856-24-0452
大　田　市	農林水産課	治山・林道	0854-83-8103	0854-82-9731
	森づくり推進課	森林整備	0854-83-8169	0854-82-9731
安　来　市	農林振興課	森林整備	0854-23-3338	0854-23-3382
	農林整備課	治山・林道	0854-23-3349	0854-23-3382
江　津　市	農林水産課	治山・林道・森林整備	0855-52-7957	0855-52-1365
雲　南　市	農林土木課	治山・林道	0854-40-1053	0854-40-1059
	林業畜産課	森林整備	0854-40-1050	0854-40-1059
奥出雲町	建設課	治山・林道	0854-52-2675	0854-52-2377
	農林振興課	森林整備	0854-54-2513	0854-54-0052
飯　南　町	建設課	治山・林道	0854-76-3942	0854-76-3943
	産業振興課	森林整備	0854-76-2214	0854-76-3950
川　本　町	地域整備課	治山・林道	0855-72-0637	0855-72-1136
	産業振興課	森林整備	0855-72-0636	0588-72-1136
美　郷　町	建設課	治山・林道	0855-75-1216	0855-75-0182
	美郷バレー課	森林整備	0855-75-1636	0855-75-1218
邑　南　町	建設課	治山・林道	0855-95-1120	0855-95-0171
	産業支援課	森林整備	0855-95-1116	0855-95-0171
津和野町	建設課	治山・林道	0856-74-0081	0856-74-0064
	農林課	森林整備	0856-72-0653	0856-72-0067
吉　賀　町	建設水道課	治山・林道	0856-79-2212	0856-79-2480
	産業課	森林整備	0856-79-2213	0856-79-2344
海　士　町	環境整備課	治山・林道・森林整備	08514-2-1826	08514-2-0208
西ノ島町	環境整備課	治山・林道・森林整備	08514-6-1748	08514-6-0186
知　夫　村	地域振興課	治山・林道・森林整備	08514-8-2211	08514-8-2093
隠岐の島町	農林水産課	治山・林道・森林整備	08512-2-8563	08512-2-2460

令和４年度　島根県森林・林業関係組織表

（令和４年４月１日現在）

所　属		部	課・グループ等	TEL
農林水産部	農林水産総務課 FAX（0852）22-5967		団体検査室	（0852）22-5398
			鳥獣対策室	22-5335
	林業課 FAX（0852）26-2144		林政企画グループ	（0852）22-5163
			水と緑の森づくりグループ	22-6003
			森林組合・担い手育成グループ	22-5159
			林業普及スタッフ	22-5153
			木材振興室	22-6749
			緑化センター管理スタッフ	66-3005
	森林整備課 FAX（0852）22-6549		森林計画グループ	（0852）22-5178
			森林保全グループ	22-5169
			森林環境保全スタッフ	22-6541
			森林育成・間伐グループ	22-5177
			森林基盤・防災対策室 治山グループ	22-5172
			森林基盤・防災対策室 林道グループ	22-5171
			森林基盤・防災対策室 長寿命化推進スタッフ	22-6551
	東部農林水産振興センター FAX（0852）32-5690	総務企画部	調査計画スタッフ	（0852）32-5682
		林　業　部	林業振興課	32-5664
			森林保全課	32-5666
			松江地域林業普及課	32-5667
	雲南事務所 FAX（0854）42-9650	林　業　部	林業普及第一課	（0854）42-9562
			林業普及第二課	42-9560
	出雲事務所 FAX（0853）30-5589	林　業　部	林業普及第一課	（0853）30-5578
			林業普及第二課	30-5579
	西部農林水産振興センター FAX（0855）29-5591	総務企画部	調査計画スタッフ	（0855）29-5589
		林　業　部	林業振興課	29-5604
			森林保全課	29-5585
			浜田地域林業普及課	29-5613
	県央事務所 FAX（0855）72-9504	林　業　部	林業普及第一課	（0855）72-9567
			林業普及第二課	72-9568
	益田事務所 FAX（0856）31-9608	林　業　部	林業普及第一課	（0856）31-9584
			林業普及第二課	31-9572

所　属		部	課・グループ等	TEL
総務部	隠岐支庁 農林水産局 FAX（08512）2-9657	総務企画部	調査計画スタッフ	（08512）2-9658
		林　業　部	林業振興・普及第一課	2-9647
			林業振興・普及第二課	2-9647
			島前担当	（08514）7-9103
土木部	技術管理課 FAX（0852）25-6329		農林設計基準グループ	（0852）22-5942
	松江県土整備事務所 FAX（0852）32-5669	農林工務部	治山・林道課	（0852）32-5657
	雲南県土整備事務所 FAX（0854）42-9661	農林工務部	治山・林道第一課	（0854）42-9567
			治山・林道第二課	42-9625
	出雲県土整備事務所 FAX（0853）30-5606	農林工務部	治山・林道課	（0853）30-5583
	県央県土整備事務所 FAX（0855）72-9592	農林工務部	治山・林道課	（0855）72-9572
	浜田県土整備事務所 FAX（0855）29-5623	農林工務部	治山・林道第一課	（0855）29-5610
			治山・林道第二課	29-5612
	益田県土整備事務所 FAX（0856）31-9609	農林工務部	治山・林道課	（0856）31-9593
総務部	隠岐支庁 県土整備局 FAX（08512）2-9760	農林工務部	治山・林道課	（08512）2-9655
地域振興部	中山間地域研究センター FAX（0854）76-3758	企画情報部	企画振興スタッフ	（0854）76-3809
		農林技術部	きのこ・特用林産科	76-3815
			鳥獣対策科	76-3819
			森林保護育成科	76-3823
			木材利用科	76-3825
			県有林管理スタッフ	76-2933
農林水産部	農林大学校 FAX（0854）85-7113	林業教育部	教育スタッフ　林業科	（0854）76-2100
環境生活部	自然環境課 FAX（0852）26-2142		自然公園整備グループ	（0852）22-6433
			自然保護グループ	22-5347
	廃棄物対策課 FAX（0852）22-6738		調整スタッフ	（0852）22-6167
商工労働部	大阪事務所 FAX（06）6364-3854		しまね産品振興スタッフ	（06）6364-3605

治山と林道 2022 No.126

発　行　令和４年５月
編　集　一般社団法人島根県森林協会
島根県松江市母衣町 55 番地
TEL 0852-21-2669　FAX 0852-21-2231
http://shinrin-shimane.jp/
E-mail : kyoukai@shinrin-shimane.jp
印　刷　株式会社永江印祥堂